

農大

学校案内
2027

未来を変えてゆく
農業のプロになろう



農業ってカッコイイ

AGRI
Future
SDGs

新しい農業のプロフェッショナルを育てる

新潟県農業大学校

Niigata Prefectural Agricultural College

新しい農業へのチャレンジを新潟農大から踏み出す!

イノベーションが進む 現代農業

01 稼げる農業

従来の農業は米や野菜を栽培して、出荷するまで。今は生産前から販売戦略を考える「農業ビジネス」に変わっています。



02 法人化・多角化・大規模化

従来の家族経営型農業から社会的信用力を高めた農業法人が増加しています。加工品製造や農家レストランなど多角化や地域の中核として大規模化も進んでいます。



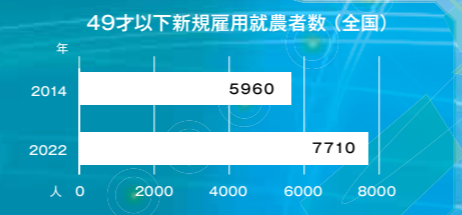
03 高度技術化

農業生産の現場では、ロボット、AI、IoTなどの先端技術を活用した「スマート農業」が急速に広がっています。



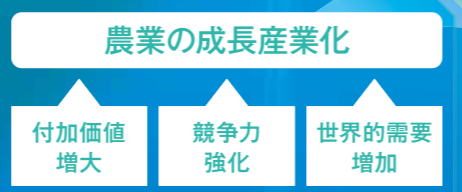
04 雇用就農者増加

農業法人に就職し、「農業」を仕事として選ぶ若者が増加しています。



05 成長産業化

付加価値の増大と輸出促進によって成長産業としての農業を目指しています。



情熱と志を持って挑戦する人材を育成することが新潟農大の使命です。

Admission Policy

新潟県農業大学校が求める5つの学生像

- 将来、本県で就農又は農業・農村地域の指導に携わる強い意志がある者 → 農業のプロを目指して
- 自立心と協調性に富み、心身ともに健康な者 → 充実したキャンパスライフのために
- 高等学校教育課程における基礎学力を備えている者 → 農業をロジカルに学ぶために
- 農業の諸課題に興味を持ち、自己の将来と結びつけて考えている者 → 変革する農業に役立てるために
- 自己の将来設計と実現に向けて、主体的に継続して学ぶことのできる者 → なりたいを叶えるために



新潟県農業大学校は農業を学ぶ 2年制の県立の専修(専門)学校です。

〔 教育目標 〕

情熱と志を持って農業に取り組み、
夢を叶える人材を育てます。



01

高度な専門知識・技術とビジネス人としての経営管理能力を養います。

02

生命の尊厳や社会性に富んだ柔軟なコミュニケーションを通して価値観を磨き、より広く深い人間力を養います。

03

実践教育を重視し、課題解決に向けて自ら考え、実践し、答えを導き出す力強い行動力を養います。

04

社会の変化やグローバル化に対応した新しい価値をつくる豊かな創造力を高めます。



CONTENTS

- 02 教育目標
- 03 新潟県農業大学校で学ぶ魅力
- 04 2年間の学修の流れ
取得できる資格・免許等
- 05 卒業後の進路状況

- 06 稲作経営科 稲作専攻
- 08 園芸経営科 野菜専攻 果樹専攻 花き専攻
- 10 畜産経営科 酪農専攻 肉畜専攻
- 12 学生生活大公開

- 14 農大祭
- 15 農大OB INTERVIEW
- 16 施設案内
- 17 学費・奨学金

特色 01

広い学びの場

- ・約60ヘクタールの校内に充実の設備
- ・24ヘクタールの水田、23棟のハウス、1.2ヘクタールの露地畑、7.4ヘクタールの牧草地
- ・自動車教習所に匹敵する規模のトラクター練習コース

→ P16



特色 02

負担の少ない授業料

- ・県立高等学校と同等の授業料(月額9,900円)
- ・施設整備費等の負担はありません

→ P17



新潟県農業大学校
で学ぶ

魅力

特色 03

全寮制

- ・寮生活で規律ある生活態度を修得する
- ・約7.5帖の個室に、冷暖房・Wi-Fi・家具も完備
- ・寄宿料は月額1,980円

→ P12



特色 04

進路決定率 100%

- ・入校直後から始まる進路指導
- ・インターンシップや短期トライアルで職場体験

→ P5



学科と専攻

稲作経営科

2年制
定員40名程度

稲作専攻

稲作の基本技術と経営管理をはじめ
高度な最先端専門技術を学ぶ

園芸経営科

2年制
定員30名程度

野菜専攻

果樹専攻

花き専攻

多様な品目の栽培技術や経営の基礎から
複合環境制御技術など先進的内容まで学ぶ

畜産経営科

2年制
定員10名程度

酪農専攻

肉畜専攻

高品質で安全・安心な牛乳や牛肉を生産する
ための飼養管理と経営管理技術を学ぶ

2年間の学修の流れ

基礎から応用、そして実践へ!

農業のプロになるための学びの面白さが実感できるカリキュラム



目指す進路

- 自家就農** 自家の農業経営を継承するために自家に就農
- 法人就業** 賃金等労働条件が明確になっている農業法人で常勤雇用され農業に従事
- 研修** 国内の先進地やアメリカ等海外での長期研修で技術、経験を習得
- 進学** 農業の科学的な探究に向けた大学農学部3年次編入等



1年次

2年次



教養科目	社会人としての教養、科学的思考の原理、知識等を身につけます																							
ガイダンス科目	"農業の学び方"を、自己マネジメントや農業を取り巻く情勢など、広い見地から												アプローチし学んでいきます						卒業後に求められる資質・能力を学びます					
専門共通科目	専攻にこだわらない幅広い農業技術や、経営の基礎知識を身につけます																							

専攻科目	準備	実践	総括
	経営実践・課題解決学習 I (基礎・基本編) 計画作成 栽培や飼養技術のポイントの体得 まとめ スマート農業 GAP 流通販売	経営実践・課題解決学習 II (応用・実践編) 計画作成 生産・経営・販売の実践と課題解決 まとめ・評価 新潟県内の先進経営体で6日間の営農体験を行います 5~6月 または 9月~10月	実績発表会
	先進地や研究センター等で高度な技術や事例を研修します		

4年制大学 3年次編入対策	進学ガイダンス	進路別対策講座・進路探究の時間	出願期間
	農業法人短期トライアル 進路ガイダンス 進路別対策講座 農業法人等マッチング		大学編入受験
	自己分析、社会や希望進路分野等の分析		求人票受付 就職試験 内定



取得できる資格・免許等 農業を行う上で必要な各種資格を、積極的に取得していきます

農業機械等運転・操作関連

- A 大型特殊免許(農耕用)
- B けん引免許(農耕用)
- C 玉掛け技能講習修了証(1t以上)
- 小型移動式クレーン運転技能講習修了証(5t未満)
- フォークリフト運転技能講習修了証(1t以上)
- クレーン運転特別教育修了証

資格等

- 毒物劇物取扱責任者資格(農業一般)
- 危険物取扱者資格(乙種全類)
- 日本農業技術検定(1級・2級・3級)
- 土壤医検定(2級・3級)
- 3級園芸装飾技能士資格
- 3級フラワー装飾技能士資格
- 3級販売士資格
- 家畜人工授精師免許[畜産経営科]
- 2級認定牛飼師資格[畜産経営科]
- 家畜商免許[畜産経営科]

卒業後の進路状況 (2025年度卒業生) (自家就農、法人就業以外の就職・進学先)

農業団体・農業協同組合・公務員

- 西蒲原土地改良区
- JA新潟市、JA新潟かがやき、JAえちご中越、JA魚沼、JA佐渡
- 酪農にいがた農業協同組合
- 新潟県花卉球根農業協同組合
- 新潟大学農学部付属フィールド科学教育研究センター
- 新潟県農林水産部

関連企業

- ヤンマーアグリジャパン(株)
- クボタアグリサービス(株)
- (株)関東甲信クボタ
- JA全農組合飼料(株)
- 公益財団法人新潟ミートプラント

進学

- 新潟大学 (順不同)

進路別就業率 (2026年2月末時点)

進学	3.8%
他産業	1.9%
関連産業	13.5%
農業団体・農業協同組合・公務員	23.1%
自家就農	9.6%
法人就業	48.1%

稲作経営科

2年制
定員40名程度

稲作専攻

稲作をゼロから学び、実践的な技術と経営力を身につけます



Point 学びのポイント

広大な水田

新潟平野の中央に位置する大穀倉地帯。大区画(約50a)に整備され、全国屈指の広さ(24ha)を誇る水田での実習は、本校教育の最も特徴的なところです。



最先端のスマート農業

日本を代表する農業関連企業からの協力もいただき、田植えから水管理、収穫まで最先端の機械・技術の学習ができます。



授業 PICK UP

経験ゼロでも安心の農業機械研修

稲作に使用する大型機械を安全に正しく操作できるよう、事前の研修も十分に行います。稲作経験のない学生でも安心して取り組みます。



授業 PICK UP

農場運営方式による経営感覚醸成

各自が50aほ場の管理・運営を担当するとともに、6人で1つのチームを編成し、農場としての課題解決に取り組みます。



授業 PICK UP

データ分析による効率的農業経営

栽培管理とともに、生育調査など稲作管理に必要なデータを収集、分析し、効率的な農業経営について学習します。



Research Assignment 研究課題

スマート農業実践による省力栽培

無人ロボット農機や地力マップによる可変施肥などのスマート農業機械を利用した栽培実証、労働時間や費用等についての分析を行います。



直播栽培など低コスト栽培

育苗が不要な低コスト技術である直播の栽培実証、労働時間や費用の分析をし、直播技術の検証を行います。



有機栽培による高付加価値生産

環境に配慮した農業や化学肥料を使用しない栽培を実施し、病害虫防除や雑草管理等、安定収量確保に向けた検討を行います。



産学連携による多収低コスト生産

県内企業と連携して、消費者ニーズの把握やそれに対応した多収性品種による低コスト栽培の実証に取り組みます。



データを活用した最先端の技術も学べます！

入学前とのギャップは？

専門的で難しいイメージがあり授業に付いていけるか心配でしたが、分からないところは友人に聞いたり、先生が優しく指導してくれます。

授業について

1学年の時は40アールの田んぼを6人の班で管理をしています。水管理のような早朝の作業があるので、班員で協力して当番を回しています。また、授業でたくさん機械を操作できるのが楽しいです。一押しはトラクターです(笑)。農業は機械化が進んでいて体力的なキツさは減っていると感じます。

成長したと思う点

コミュニケーションを取ることに苦手意識がなくなりました。農大は実習や寮生活など人と関わる時間が多く、特に実習では班のメンバーに対して、「頼みづらい」と思うような事もお話ししなければならぬ時もあり、そのような経験を通じて成長ができた実感があります。



Student's voice
在校生の声

稲作経営科 稲作専攻 2年
はると
白井 晴斗さん
(長岡市出身)

園芸経営科

2年制
定員30名程度

野菜専攻

果樹専攻

花き専攻

園芸の基礎から先進技術まで学び、経営感覚を身につけます。



Point 学びのポイント

新潟県の主要品目を網羅

野菜・果樹・花きの3つの専攻に分かれ、本県の主要な園芸品目を、実習を通じて基礎から先進農家の高度な技術まで習得します。直売所の模擬運営やイベントへの参加を通じ販売の基礎的スキルを身につけます。



GLOBAL G.A.P.の実践

いちごで「GLOBAL G.A.P.」による管理手法に2017年から取り組んでいます。この取組により、国際基準の食品安全・労働環境・環境保全などを修得し、持続可能な農業の実践を目指します。



授業 PICK UP 【野菜専攻】

経営実践・課題解決学習

越後姫の環境制御による高設栽培やトマトの低段密植栽培、LEDを利用した果菜類の育苗技術など新技術を取り入れた実践学習を行っています。



授業 PICK UP 【果樹専攻】

経営実践・課題解決学習

ぶどう「シャインマスカット」の短梢無核栽培やナシの自家和合性品種、樹体ジョイント仕立てなど最新技術を学びます。



授業 PICK UP 【花き専攻】

経営実践・課題解決学習

全国トップクラスのユリ切り花の栽培をはじめ、一・二年草などの切り花、ポット苗の栽培を通して、花きの栽培技術を幅広く学びます。



Research Assignment 研究課題

野菜の施設栽培

高温期の抑制トマトでの遮光資材等を利用した品質安定化技術の検証や、きゅうりの仕立て方の違いが収量・品質に及ぼす影響について研究しています。



主要果樹の高品質栽培

主要果樹(なし、ぶどう、もも、かき)において、近年の夏季高温で問題となっている生理障害や果実の着色不良を軽減するための栽培技術を課題に設定し、研究しています。



野菜の露地栽培

夏ねぎの早期出荷を目指した適正播種粒数の検証や、アブラナ科野菜における育苗技術(スーパーセル苗利用)、施肥技術(緩効性肥料利用)が生育・収量に及ぼす影響について研究しています。



施設切花の高品質栽培

高温期のアイリス切花の出荷率低下を回避する手法や、ストック切花の早期出荷の高品質化等、地域と連携して課題解決につながる研究を行っています。



やっぱり、自分たちで育てた野菜はおいしい！

入学前とのギャップは？

思っていたよりも朝・晩・休日の水やりなどの当番が多かったです(笑)。1年次は先生のサポートがありましたが、2年次からは基本的に全て自分たちで畑の管理をしなければなりません。

授業について

家庭菜園とは違う「規格の厳しさ」を知りました。出荷される野菜には規格があり、サイズ・重量・色・形状などでランクが決まります。その内一つが足りないだけでも定められた規格での出荷ができません。常に植物の様子を観察して水分管理量等を判断すること、また収穫のタイミングが重要だと学びました。

成長したと思う点

計画を立てて行動ができるようになりました。植物が苗の時期の当番は2時間おきに畑の様子を見に行くなど、自分の時間より苗の時間を優先することがあります。その上で授業やバイトの時間を調整し、やりたいことをできるよう計画を立てています。

園芸経営科2年
みやこし ひより
宮越 妃由さん
(新潟市出身)



Student's voice
在校生の声

畜産経営科

2年制
定員10名程度

酪農専攻

肉畜専攻

畜産を基礎から学び、実践的な技術と経営力を身につけます



Point 学びのポイント

身につく最先端の飼養管理技術

キャリロボ*での毎日の搾乳や分娩監視カメラなど、実習を通して子牛の出生から成牛の出荷までの飼養管理技術が身につきます。

*キャリロボ：搾乳機器ロボット搬送装置



就職に有利な資格取得

就職先の現場で役立つ家畜人工授精師と2級認定牛削蹄師の技術について授業で学びます。県内の学校で学べるのは本校だけです。



授業 PICK UP

家畜繁殖学特講

約1か月で牛の家畜人工授精師免許の取得に必要な知識と技術を習得します。大学校の牛での実習・演習や本物の子宮解剖等で理解が深まります。



授業 PICK UP

牛の削蹄

牛を柵に繋ぐ縛り方、鎌の砥ぎ方、肢の持ち上げ方など実際に牛を使って学びます。削蹄の全国大会優勝の指導級削蹄師による実技指導もあります。



授業 PICK UP

経営実践・課題解決学習

畜産農家の作業に即した牛の飼養管理、牧草収穫等の作業機械操作で技術が向上します。また、課題を持ち実際に牛を使った試験をします。



Research Assignment 研究課題

グリセリン給与による暑熱対策

高温に弱い乳牛にグリセリンを給与し、体温上昇抑制効果と生乳の生産性等について研究しています。



経産牛肥育の検討

分娩した和牛の肉の価値を高めるため、肥育時の飼料給与方法について研究しています。



農場のハエ対策

牛のストレスを軽減するため、農場内外のハエの生態調査と対策を行っています。



胎盤停滞の予防対策

分娩後の胎盤停滞は生産性に大きく影響することから、ビタミン剤を給与し、その効果を調べています。



Student's voice 在校生の声



畜産経営科2年
えんどう あみ
遠藤 愛心さん
(燕市出身)

食を支えるすごさや責任を体験できます！

入学前とのギャップは？

高校でも畜産を学んでいましたが、農大での実習は何もかも初めての経験だなと感じました。思っていたよりも大変だなと思う事もありますが、ずっと牛を近くで見られて、現場に近い環境で実践的に学ぶことができます。

授業について

牛の角を切る「除角」の実習が印象的でした。牛の角をワイヤーで切りますが、体力と力が必要です。角には神経が通っているので痛みを感じている牛の泣き顔を見ながら作業をするのはつらいですが、怪我をさせないためには欠かせない大事な作業です。

成長したと思う点

早朝作業があるので、早起きができるようになり、生活リズムが整いました(笑)。また、他の科の内容についても学ぶ機会もあり、たい肥を植物の栽培に利用したり、破棄する野菜を牛の餌にしたりと農業の分野を超えた横の繋がりを実感できた点も成長かなと感じます。

新潟農大の 学生生活 大公開

Campus Life

現役学生 の1日

Student's Day

個室なので個人の時間が確保しやすいです。
リフレッシュしたい時はドライブに行きます。



Schedule

永野さんのある1日

- 7:00 起床
- 7:30 朝食
- 8:50 授業開始
- 12:00 昼食
- 16:20 授業終了
- 17:00 アルバイト
- 21:30 入浴
- 22:30 夕食
- 23:00 就寝

農業大学校の授業は
ひとコマが90分です。



テスト前の勉強は部屋でしています。
夜は部屋への来訪者が少ないので
集中して取り組みます(笑)

稲作経営科 2年
ながの あおい
永野 葵さん
(柏崎市出身)

寮の門限は22:25です

新潟農大は全寮制。一人部屋なのが魅力の一つです。
たくさんの仲間たちと寮生活を楽しみましょう!



現役学生の
リアルが
わかる!

車を持っているので、休日は友人と
一緒に近くの商業施設へ買い物に
行ったりします。



園芸経営科 2年
しげや ゆうき
澁谷 勇輝さん
(長岡市出身)

就職活動もかねて、
最近農家でのアルバイトを
始めました。

Schedule

澁谷さんのある1日

- 6:00 起床
- 7:30 朝食
- 8:50 授業開始
- 12:00 昼食
- 16:20 授業終了
- 17:30 夕食
- 19:00 筋トレ
- 21:00 入浴
- 23:00 就寝

園芸経営科の同期で月一回集まる
機会を作り、コミュニケーションを
取ったり勉強をしたりしています。



新寮長としての抱負

不具合箇所を改善したり、
皆さんに掃除のご協力をいただいで
寮の美化に努めたいです!

学生寮

寮は学生による自治会によって運営されています。
学生ひとりひとりの意見・要望を聞きながら寮生活を
より快適に過ごせるようにしています。



談話室

みんなで集まっておしゃべりはもちろん
対戦ゲームなど...



風呂

共同風呂は大人数で入れるように広々。
16時30分~22時まで入浴が可能です。



個室

ベッド、机、収納棚、エアコン、洗面台が完備。
一人部屋なので授業が終われば自分の時間をゆったり過ごせます。



収納棚

衣類がたくさん
収納可能なサイズ!



ランドリー

各階に洗濯機と乾燥機、
乾燥室が完備。



舎監室

舎監さんは平日16時30分~8時30分まで
玄関前の舎監室に在勤しています。
土日も在駐してくれるので安心。

食堂

食材には新潟県農業大学校産コシヒカリを使用して
学生の食を支えています。
注文は専用カードで、現金を持たずに食事ができます。
美味しすぎて太らないように注意してね。



毎日の食事が
楽しみです!



食事の時間になると一気に賑やかに!

自治会

農大生活をより楽しく充実したものにするために、
学生主体の自治活動が活発です。
寮・環境整備、自動車等の管理、広報活動、レクリエー
ション等、学生ひとりひとりが各委員会に所属し、みん
なのために活動しています。

CLUBS & CIRCLES

各クラブは大学校4県(群馬、埼玉、長野、新潟)
スポーツ大会優勝を目指して練習しています。

- 軟式野球部
- バレーボール部
- バスケットボール部
- バドミントン部
- 卓球部



お花クラブや生き物クラブなど文化系の部活も
あります。



第47回 農大祭 2025



テーマ「耕心豊作～心を耕し、実りを分かち合う農大祭」

10月25日(土曜日)に第47回農大祭が開催されました。今回は天候にも恵まれ、数年ぶりの屋外開催。秋晴れの空の下、オープン前の会場入り口には入場待ちの長蛇の列ができていました。



農大祭の案内ポスターや、普段の実習でも着用する農大祭ポロシャツは、学生自治会が学生からデザインを募集し、制作しています。



農大OB Special INTERVIEW

～夢を叶えた卒業生～

新潟県農業大学校で学び、社会で活躍する卒業生が今感じること、未来の農業を担う後輩に向け思うことをお聞きました。

稲作の未来
農大での学びと経験で拓く

01

農事組合法人アグリさくら

取締役社長
新保 武 様
園芸経営科
2017年度卒業(第38回生)

Shinko Takeru

中学生の時、友人の家の畑を借りて野菜の栽培をしていました。そのまま好きが高じて地元の農業高校に進学し、最終的には高校の先生の紹介で新潟県農業大学校(以下農大)への入校を決めました。農大で印象的なのは班長の経験です。6人の班で様々な作物を作っていたのですが、早朝の畑作業に来ない人がいたため、少ない人数でいかに効率よく6人分の作業をこなすか、ということを考えながら活動をしていました。人をマネジメントする力は今でも活かしています。

農事組合法人アグリさくらでは稲作を中

心に小麦、いちご、アレッタの栽培を行っています。私は農大で野菜専攻でしたが、授業やアルバイト等で様々な品種を育てることを通じて、自分は園芸よりも稲作向きの適性があると気づきました。実はその時に稲作のアルバイトでお世話になったのがアグリさくらでした。入社当初は稲作についてわからないことだらけだったので農協の営農指導員の方にも大変お世話になりました。農業は儲からないというイメージがあるかもしれませんが、今後はスケールアップを図り儲かる仕組み作りにも努めます。

社会人になると時間をつくって資格をとりにいくことが難しくなります。農大では在学中に資格や免許をたくさん取得できます。また、農大のバンプを使い色々なバイトや研修を経験することができます。農大での経験は自分の適性を知る良い機会にもなります。

私の実家は農家なのですが、高校を卒業するまでは農業にあまり良い印象を持っていませんでした。高校卒業後の1年間で家の農作業を手伝う機会があり、体を動かすうちに「農業って意外と楽しいな」と思うようになりました。その時初めて家業を継ぐことを意識するようになり、農大で基礎から学ぶことになりました。

私は入校時点で同期よりも歳が1つ上だったので、寮生活に馴染めるか心配でしたが、不安なのは最初だけですぐに打ち解けることができました。当初は自家就農を目指していましたが、学ぶ中で農家を経営することの大変さを知り、生半可な気持ちでは家業を継げないと思うようになり、「まずは就職しよう」と考え農業関連企業を受ける中で縁あって今の協

同組合に入組することになりました。

農大を卒業後、現在はJA新潟市中部青果物センターで働いています。私は営農指導を担当していて、県の普及指導センターの普及指導員と担当地区の農家を訪問して生育調査を実施したり、補助金の申請や年度末の確定申告のサポートをしています。1月から6月はいちごの出荷があり、段ボール等の資材を手配します。9月はコメの出荷がピークとなるので倉庫作業を補助したりします。

卒業後も仕事を通じて農大出身者に出会う機会が多いです。年代が違っても話が弾み、人脈が広がりやすいので仕事のやりやすさにつながっていると感じています。

卒業後も広がる農大の絆。
人脈が仕事の力に



02

JA 新潟市中部青果物センター

武田 光理 様
園芸経営科
2016年度卒業(第37回生)

Takeda Hikari

高校3年生の時は、進路についてあまり深く考えておらず、とにかく大学へ進学したいと思っていました。農大のオープンキャンパスに参加した際に卒業後に4年制大学に3年次編入できることを知り入校を決めました。農大では様々な農機具を使用し、実践的に農業を学べます。草刈り機を使用して圃場が綺麗になっていく瞬間の気持ちよさを味わえたのが楽しい思い出です。また、編入試験の勉強については、学校の先生や農業に詳しい友人に疑問点を聞くなどして対策を行いました。

大学での学びは、農大の実習中心の学びとは違い、座学で学ぶことが多いです。3年生の10月から研究室に配属となり、「高温耐

性のある稲」を中心に研究を行っています。また、大学の授業でインターンシップに参加した際には、地元の地域振興局で5日間お世話になり、農業普及指導センターの職員の方と地域の農家を訪問し、お話を伺う機会がありました。私は人と話すのが好きですし、自然に触れられる環境で働きたいと考えているので普及指導員になることも将来の選択肢の一つと考えています。

農家という作る立場だけでなく、研究職や普及指導員等のように支える立場で農業と関わることもできます。今後農業の重要性が増していく中で農大卒業生が活躍できる場が広がっていくと思います。

03

新潟大学農学部

3年(2026年2月現在)
小嶋 悠宇 様
稲作経営科
2024年度卒業(第45回生)

Kojima Yuu

農大から大学編入へ。
実践と理論で磨く専門性

Area Map



農業系学校の年間支出比較

	新潟県農業大学校 (2年制)	大学農学部 (国立農学部)	大学農学部 (私立農・獣医学部系)	農業専門学校 (2年制)
入学金	5,650円	※4 282,000円	※3 250,000円	※5 40,000円
授業料(1年間)	118,800円	※4 535,800円	※3 1,050,000円	※5 760,000円
寄宿料・住居費	23,760円	※2 177,500円	※2 177,500円	※2 177,500円
その他徴収費	※1 1,200,000円	※4 約 70,000円	※3 350,000円	※5 520,000円
食費・生活費		※2 641,200円	※2 641,200円	※2 641,200円
1年目の経費	約 1,350,000円	約 1,710,000円	約 2,200,000円	約 2,150,000円
2年間の経費	約 2,700,000円	約 3,150,000円	約 4,150,000円	約 4,250,000円

- ※1 教材費、海外研修費、資格取得費、学生寮の光熱費、食費(実績平均)等を含む
- ※2 令和4年度学生生活調査(日本学生支援機構)
- ※3 令和7年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金等平均額(文部科学省)
- ※4 新潟大学HP等
- ※5 Abio学生募集要項

高等教育の修学支援新制度

2020年4月より国が導入した新制度です。世帯収入などの要件に応じて、授業料・入学金の減免や給付型奨学金(原則返還不要)などの支援を受けることができます。

詳細は2次元コード、または担当の高校教諭にお問い合わせください。



Campus Data

自家用車持込み台数

自動車の持込みは条件を満たした場合に許可されます。2026年2月現在約8割の学生が自動車を持ち込んでいます。



学内自転車事情

学内は広いので校内の移動に自転車を使います！ほぼ全員の学生が自転車を持ち込んでいます。



アルバイト事情

アルバイトには事前の届出が必要です。2026年2月現在、全体の約3割の学生がアルバイトをしています。主なバイト先:学校近隣の農業法人、コンビニ、スーパーなど



農業人に求められる資質・適性

どんな人が農業に向いているの？

優れた農業人材になるために必要な資質・適性は次のようなものがあります。



○自ら何をすべきか考えながらコツコツと仕事ができる人



○計算能力が高い人

肥料や農業を使うときに必要量を正確に計算する必要があります。また、調査の取りまとめや販売収支にも計算能力が必要になります。

○自然に囲まれて生活したい人

農業は天候に左右される職業。そんな中で上手く栽培ができた時は、何ものにも代え難い喜びを得ることができます。



○コミュニケーション能力が高い人

農業は黙々と仕事をするというイメージがありますが、実際は多くの人と関わるため、コミュニケーション能力が求められます。



校舎
吹き抜けで、明るく開放的な造り。



教室
学年全体で使う大教室から専攻ごとの教室まで、受講者数に合わせた授業環境です。



トラクター練習コース
大型トラクターとけん引の免許取得に向けて練習します。このコースで試験も行われます。



乾燥機
10tの生粉を収容する大型乾燥機2基を装備し、スマホで遠隔から確認できます。



ハウス
園芸用ハウスは23棟あり、うち3棟は環境制御型ハイテクハウスです。



牛舎 搾乳牛舎…14頭の成牛から年間8万リットルの安全安心な牛乳を生産しています。
肥育牛舎…黒毛和牛の一貫生産で年間を通じて成牛と子牛を販売します。



最新情報

入校試験、オープンキャンパスなどの最新情報は専用サイトをご覧ください。

<https://www.pref.niigata.lg.jp/site/nogyodai/>



学校見学について

農業大学校は“ひとりでも”学校見学を受け付けています。

見学可能日は、毎週水・金・日曜日（ただし、学校閉校日の12月29日から1月3日を除く）ですので、お気軽にお申し込みください。

アクセス



お車をご利用の場合

北陸自動車道
巻潟東 I.C 下車 JA 新潟かがやき本店交差点を右折 [約 10分]



電車をご利用の場合

東京方面より
上越新幹線 東京駅→新潟駅 [約 2時間]
JR 越後線 新潟駅→巻駅 [約 40分]
巻駅前よりタクシー [約 10分]
(徒歩: 約 40分 ※バスはございません)



高速バスをご利用の場合

北陸自動車道 巻潟東 I.C 下車→
巻潟東 I.C よりタクシー [約 10分]
※バスはございません



Niigata Prefectural Agricultural College

新潟県農業大学校

〒953-0041 新潟県新潟市西蒲区巻甲 12021

TEL.0256-72-0133 (教育科) FAX.0256-73-3001

E-mail ngt068260@pref.niigata.lg.jp <https://www.pref.niigata.lg.jp/site/nogyodai/>